

幼保連携型認定こども園 Y M C A 保育園 1 月えんだより

1 月聖句：「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。」

<ヨハネによる福音書 15 章 5 節>

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。冬の到来を感じる寒さが続いています。今年も健康に過ごせる一年となりますように心よりお祈り申し上げます。

さて年末、年始は、皆さんは、どのように過ごされましたでしょうか？お仕事の方、ご親戚やご友人と親交を深められた方もおられたかと思います。言うまでもありませんが、「つながり」や「絆」はとても大切です。私達が生きていく上で、無くてはならないもの、と過ぎたコロナ禍の状況を思い出しても、そのように思います。宗教は心の弱い人が頼るもの、と思われる方もおられるでしょう。私も以前はそのようなに思っていた一人です。人の力を当てにしないで、自分の力で生きる、又は生きようとするのが大切であると感じていたのです。多くの宗教が備えている人間観の土台は「人は弱い存在、不完全な存在」であることの認識にあると思われま。そして弱い私達が力を与えられるのは、「つながり」によってです。つながっているものが、自分の力になり得ないのだったら、私達は人間の弱さを克服することはできません。イエス・キリストが「あなたがたはその枝である」と語りますが、それは、私たち一人一人の生きる力の源である、真理につながっていなさいと語ったのだと思います。

ディートリッヒ・ボンヘッファー（ドイツの神学者）が書いた『共に生きる生活』という本に「交わりの中にいない人は、一人でいることを用心しなさい。」と書かれています。他の人との交わりの中に生かされていることを感じるにより、一人でいる時間が真に意味あるものとなることが語られています。アフターコロナの時を過ごし、つながりや絆の重要性を大いに感じた方々も多いですが一方では、今そのつながりを破壊する力が、世界の中に襲っている状況をみます。自分だけ、自国だけ、私達だけという分断の世界に、語り掛けられる今月の言葉に、いま一度心を開いて学びたいと思います。お友だちとのつながりの中に、ご家族の絆やご家族同士のつながりの中に、豊かな心が育まれることを願い、神様の愛に生かされながら、日々成長させてくださる子ども達と共に歩みます。今年も子ども達とご家族のみなさん、園の全ての人にとって、豊かな実りとつながりが生まれますように。

年主題 「ともにつむぎだす」～希望の中で～

1 月	乳児 (0,1,2 歳児)	幼児 (3,4,5 歳児)
月主題	できたよ	取り組む
月の願い	<ul style="list-style-type: none"> * 手や指を十分に使って遊ぶ * 自分でできるという気持ちや、したいという意欲をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 神さまが与えてくださっている賜物を互いにかして生活する * 健康に過ごすための生活習慣を身につける * 友だちと思いや考えを伝え合いながら遊びを深める
	つくしのように	しゅイエスはまことのぶどうのき <こども 1196>